

AMIRA SUP 3.0

Software Update Package SUP 3.0.26

New features & changes overview

- MPEG-2 50Mbit/s 422p@HL in MXF の収録 可能 XDCAM HD と互換性があります
- ProRes 444 XQ 収録 可能
- AMIRA multi-cam interface Sony の RCP s でカメラコントロール可能
- タイムラプス ストップモーション撮影可能
- WiFi リモートコントロール可能
- ビューファインダーのオーバーレイ表示やその他の使い勝手が向上しました
- Lexar CFast 2.0 128GB と 256GB 3600x カードをサポートしました

New Features

1. MPEG-2 recording, 50 MBit/s 422p@HL in MXF container

低いデータレートとファイルサイズで記録でき、敵切な画質を維持している
フォーマット MPEG-2 422p@HL 50Mbit/s MXF
23.98p 25p 29.97p 50i 59.94i



MPEG-2 クリップは通常の編集システムで対応しています
ポストプロダクションに確認して下さい

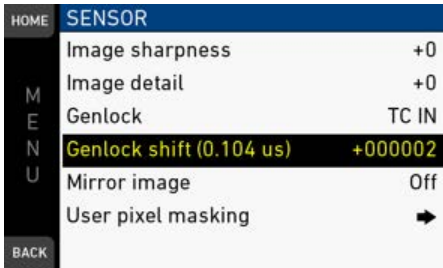
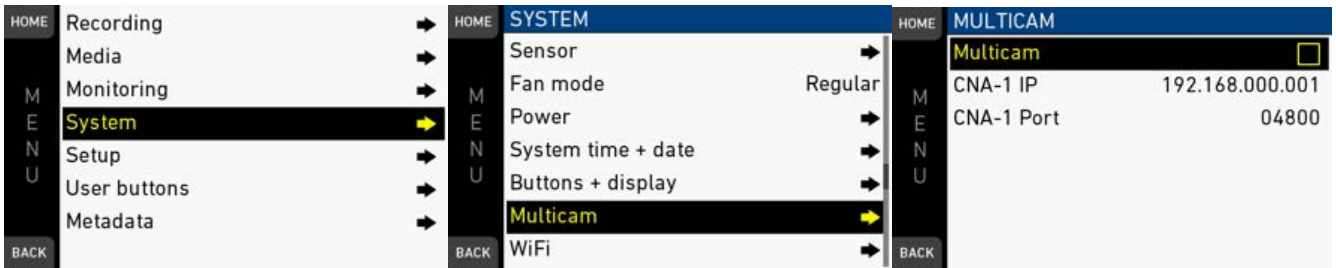
2. ProRes 4444 XQ recording

データレートは 1920/25p で 392Mbit/s 128GB カードで 38 分収録可
HD/2K で 0.75~120fps 3.2K/4KUHD で 0.75~30fps



3. AMIRA Multicam interface

この新しいインターフェースは AMIRA を放送用スタンダードのリモートコントロールパネルでコントロールできる Sony RCP-1500 MSU(Master setup unit)



4. Interval recording

タイムラプス撮影

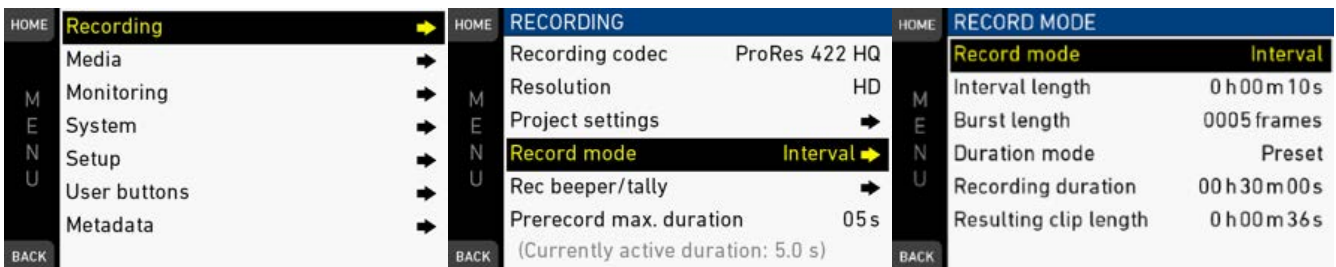
インターバル間隔 秒

1回の記録時のフレーム数

手動 スタート/ストップを手動で行う

プリセット 収録時間を決める 又は、クリップの長さを決める

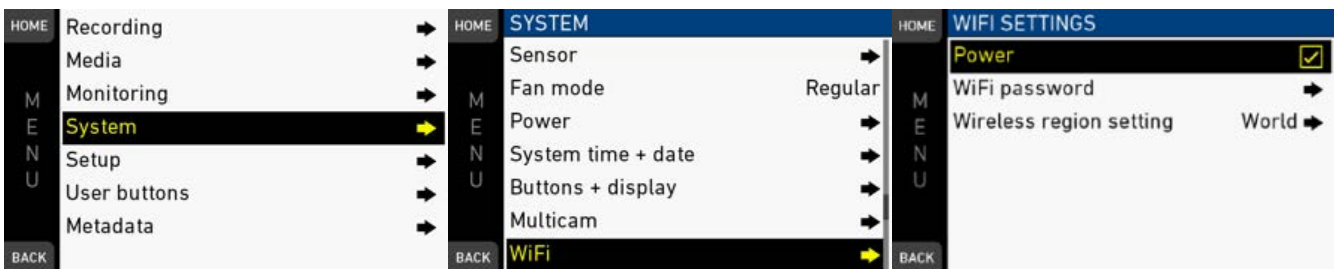
ストップモーション撮影 手動でシングルフレーム撮影できる



5. WiFi remote control support

AMIRA のすべてのメニューにアクセスすることができます

パスワードを設定できる



6. Viewfinder, monitor and SDI status overlay enhancements

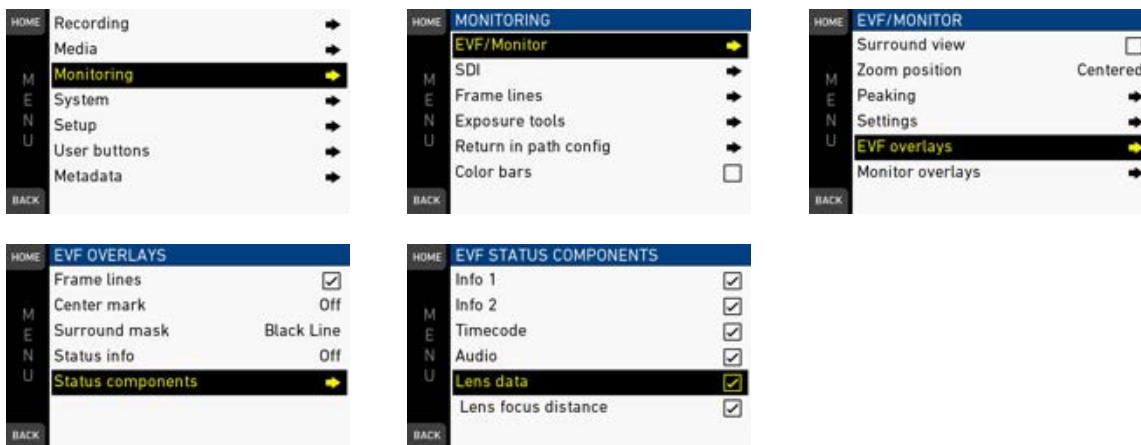
New “Overlay Menu”

user button に “Overlay Menu”が追加 画面の上部に FPS Sutter EI WB が表示される
メニュー画面に戻らなくても直接セットできる



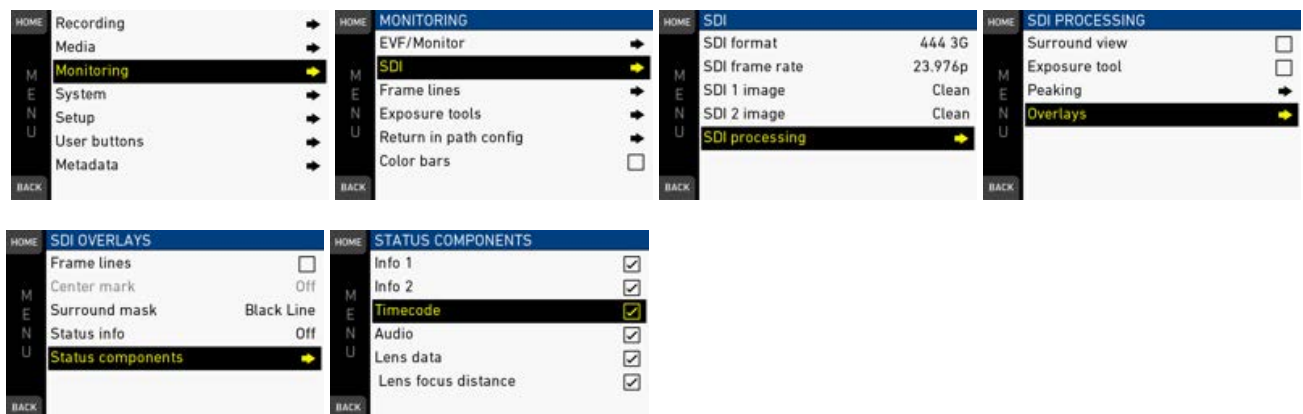
Improved layout for lens data overlays

レンズデータの表示は LCD モニター内上部に表示、EVF と SDI は ZOOM 絞り Focus は別々の位置に表示
Focus の表示は画像内に表示され on/off することができます



Timecode display on SDI out

エンベデットタイムコードに対応していないデバイスのために、オーバーレイの一部としてタイムコードを表示させることができます



Improved battery and card status display

バッテリーとカードの表示が見やすいように最適化された

More prominent Battery and card capacity warnings

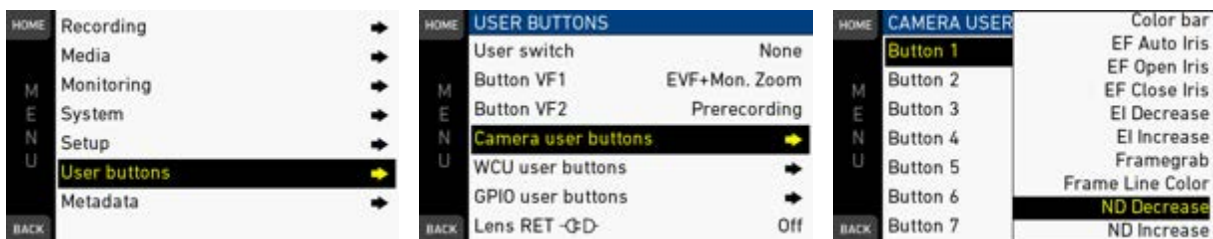
バッテリーとカードの残量ワーニングはより目立つように、画像の中に表示される



7. Other usability improvements

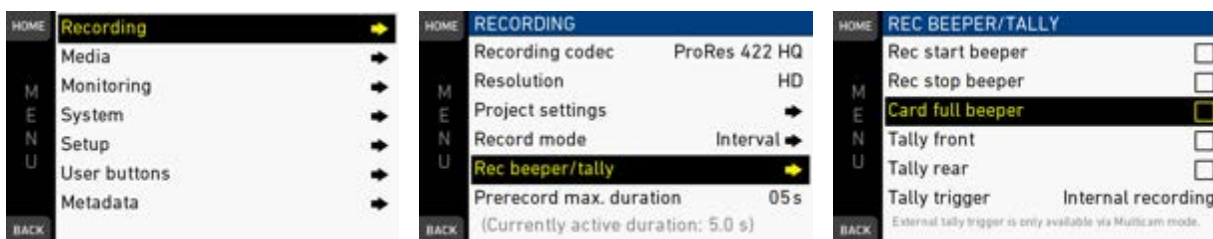
User buttons for switching ND filters

ユーザーボタンに ND フィルターのアップダウンが追加されました



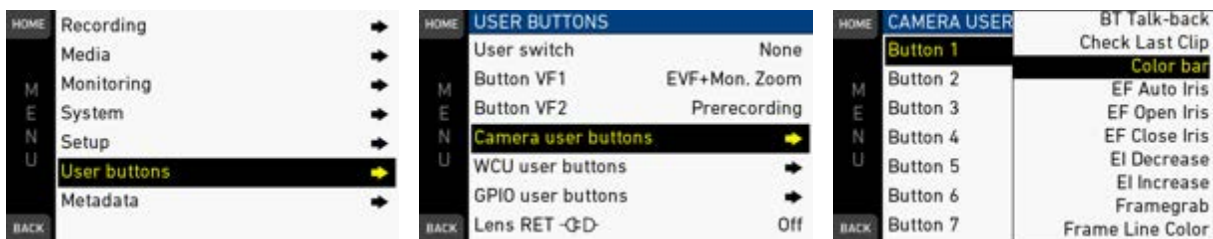
Record stop beeper when card is full

カードがいっぱいになり収録が止まったことを知らせる警告音を出す設定が追加されました



User button for color bar

ユーザーボタンにカラーバー切り替えが追加されました



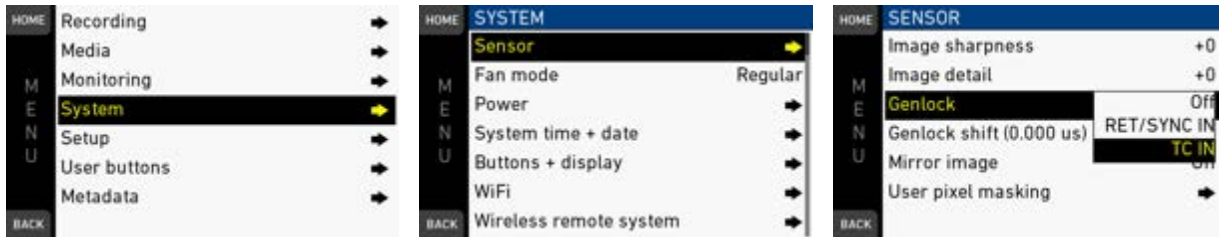
Prerecord mode restored after reboot

Prerecord mode は一度設定すると、電源を入れ直しても Normal mode には戻りません

8. Accessories support

Sensor sync and tuning on timecode input signal

センサーロックは入力したタイムコードで同期 同調することができますゲンロック信号がない時、タイムコードがカメラに入力されている時、ゲンロックの代わりにセンサーを同期させることができます



信号が入力されている間同調し数秒後入力を外すことができます。ゲンロックを OFF に設定するとワーニングは消える。15 分以上電源を抜いているか他のソースで再同調させるまでそのまま同調しています

注意：タイムコードソースの品質がセンサーロックチューニングに直接影響します。上質なタイムコードジェネレーターとケーブルが使用されていれば最高で 8 時間くらい同期するでしょう
必ずタイムコードジェネレーターのテスト行ってから使用してください

UMC-4 camera remote control support with EXT connector

UMC-4 を EXT コネクタに接続するとカメラをリモートコントロールできる

GPIO support on EXT connector (with ARRI GPIO box)

ARRI GPIO box を EXT コネクタに接続するとサードパーティーのデバイスで REC On Off できる

9. Support for Lexar CFast 2.0 cards

Lexar128Gb 256GB 3600x カードサポート

64GB カード 3400x カード 3500x カードはサポートしていません

Known Issues

Accessories

- レンズマウントを交換する時は必ず電源を落としてください カメラの電気系統に損傷を与えます
- EF レンズのスタビライザーには対応していません
- ENG スタイルのレンズで、LDS 端子からのデータとレンズケーブル接続のデータは異なることがある
- カメラの電源を入れ直したときは、Bluetooth の接続をやり直してください
- EF ENG レンズのオートアイリスはグレーカードを撮影して
Home→EI→IRIS→OPTIONS→AUTO IRIS OFFSET でオフセット調整してください
- Cooke/i レンズが現在のファームウェアにアップデートされているか確認してください

Audio

- 入力信号は MAX+8dBu です最大減衰量は -6dBu 音割れや歪みを防ぐために +8 dBu を超えないようにしてください
- 1 つの入力信号を別々の音量で収録はできません
- ヘッドホン端子からの出力をモニターするために、オーディオキサーに接続している時、オーディオ基盤に損傷を与えるかもしれません

Inputs/Outputs

- 4K UHD/3. 2K モードの時、SDI-1 の出力は小数点のフレームレート設定はできません
- 6GUHD-SDI 出力時、エンベデットオーディオはサポートしていません
- SDIOUT のフレームレートは Project フレームレートを切り替えた時に自動的に切り替わりません
- 3. 2K/4K UHD モードでは Return In はサポートしていません
- ゲンロックの信号は 1. 5G の HD-SDI 信号が必要です
- 2K 収録設定時出力は HD になります

- 稀に HD-SDI 同期信号によって同期されているカメラが同期がずれることがあります。その時は一度 HD-SDI 同期信号を抜いてから、もう一度入れてください
- ゲンロック信号でカメラが同期する時、ゲンロックソースに同期させるために 0~0.2μs の間でジッターを起こすことがある
- テストトーンとカラーバーを出したとき SDI-1 にしか出ません

Media

- 収録すると「A001R3VJ_BIN.bin」のようなファイルネームが付けられます。これは内部データの管理用です

Recording

- 収録時にカードを抜いたり、電源を落としたりした時はそのカードを使用しないでください。使用する時は必ずハードディスク等にコピーして、カードをイレーズしてから使用してください
- 気温が 40°C 以上の環境や ProRes4:4:4 200fps で長時間収録する時は SLOT-A を使用してください
- 非常にまれに REC ストップすることがあります “Recoding stoped -maximum clip size reached” と表示される 非常に細かいディテールの物や ProResLT のようなデータレートの低い設定で撮影している時だけおこります
- 一枚のカードに 400 線以上収録できません
- 全てのカードにおいてカードの容量は 5%制限されます
- 非常にまれに収録中に収録ができなくなり、リポートしメッセージが表示されます
- ミラーリング情報はクイックタイムファイルにおいてメタデータに記録されます MPEG-2HD MXF ファイルは未対応
- MPEG-2 収録の時一枚のカードのリールの最大数は 2 リールに制限される

Timecode

- 3G HD-SDI 出力の時タイムコードを認識しないデバイスがあります
- 30FPS より高いフレームレートで収録したものをプレイバックすると 1 フレーム以下の遅れを生じることがあります

Usability

- ライセンスコードは絶対に削除しないでください。使用できなくなります
- ファイルネームは 28 文字までです
- USB メモリーに記録できるファイル数は制限があります
User setup 20 Look file 100 Frame line 100 License file 100 SUP 100
- 一度に 2 つの USB メモリーは使用できません USB メモリー以外は使用できません
- 使用できない USB メモリーがあります
- ARRI 709 look ファイルを expot する時はファイルネームを変えてください
- Project フレームとセンサーフレームを同じにしないと音声は記録できません
- ゼブラとアパーチャピーキングを同時に使うと false exposure 表示になるかも
- Frame grab は REC 中は記録できません.HD 解像度でガンマは SDI セッティングと同じ
- Look file の名前変更 REC709→ARRI709 X2 ALEXA→ARRI classic709 LLC→LLC709
- Look file は ARRI Color Tool V1.2 を使用してください (Rec 2020, DCIP3, DCI D65, DCI D60 には未対応)
- 前のバージョン User setup ファイルは使用できません
- MPEG-2 クリップはプレイバックしている時に止まってしまうことがあります

Viewfinder

- 接近センサーは塞がないでください 画像が焼き付いてしまいます
- Heated Eyecup は HE-7 を使用してください



株式会社三和映材社

〒102-0083 東京都千代田区麴町5-5

TEL(03)5210-3801 FAX(03)5210-2260